

コナジラミ類(又はタバココナジラミ)に登録のある薬剤の一例(ミニトマト)  
(平成19年8月15日現在)

(ミニトマト)

薬剤名	希釈倍数 ・使用量	使用時期	使用 回数	マルハナバチ への影響日数
アドマイヤー1粒剤	0.5～1g/株	育苗期後半	1回	35日以上
	1～2g/株	定植時	1回	
アルバリン粒剤 (スタークル粒剤)	1g/株	育苗期	1回	不明
	1g/株	生育期(但し、 収穫前日まで)	2回以内	
	1g/株	定植時	1回	
ダントツ粒剤	1g/株	鉢上時	1回	不明
	1～2g/株	定植時	1回	
チェス粒剤	1株あたり1g	育苗期後半	1回	不明
ベストガード粒剤	1g/株	育苗期	1回	30日以上
	1～2g/株	定植時	1回	
	5g/培土リットル	は種時又は鉢上げ時	1回	
モスピラン粒剤	1g/株	定植時	1回	10日以上
アドマイヤー顆粒水和剤	10000倍	収穫前日まで	2回以内	30日以上
アルバリン顆粒水溶剤 (スタークル顆粒水溶剤)	3000倍	収穫前日まで	2回以内	不明
	100倍	定植時	1回	
コロマイト乳剤	1500倍	収穫前日まで	2回以内	不明
サンマイトフロアブル	1000～1500倍	収穫21日前まで	1回	1～4日程度
ダントツ水溶剤	2000～4000倍	収穫前日まで	3回以内	不明
チェス水和剤	3000倍	収穫前日まで	3回以内	巣箱蜂コロ- 影響なし
ハチハチ乳剤	2000倍	収穫前日まで	2回以内	不明
バリアード顆粒水和剤	4000倍	収穫前日まで	3回以内	不明
ベストガード水溶剤	1000～2000倍	収穫前日まで	3回以内	10日以上
モスピラン水溶剤	2000倍	収穫前日まで	2回以内	1～3日程度

マルハナバチへの影響日数は、日本バイオリジカルコントロール協議会第14版を参照。  
日数は、あくまでも目安であり、気象条件(温度、降雨、紫外線の程度等)により変化します。  
不明なものについては、メーカーにお問い合わせください。

使用前には必ずラベルを確認してください。